

# 平成29年度 事業報告書

[学校法人 三室戸学園]

## I. 法人の概要

### 1. 設置する学校、学部、学科

- 東邦音楽大学大学院 [音楽研究科]
- 東邦音楽大学 [音楽学部音楽学科]
- 東邦音楽短期大学 [音楽科]
- 東邦音楽大学附属東邦高等学校 (全日制の課程) [音楽科]
- 東邦音楽大学附属東邦第二高等学校 (全日制の課程) [音楽科]
- 東邦音楽大学附属東邦中学校
- 東邦音楽学校

### 2. 学生・生徒数

(平成29年5月1日現在)

区 分	入 学 定 員	学 生 ・ 生 徒 数
東邦音楽大学大学院	15人	24人
東邦音楽大学	100	236
東邦音楽短期大学	50	108
附属東邦高等学校	80	66
附属東邦第二高等学校	50	83
附属東邦中学校	50	41
東邦音楽学校	—	273

\*東邦音楽学校の学生・生徒数は「教養科」の生徒数である。

### 3. 役員・教職員

#### (1) 役員

- 理事長 三室戸東光  
理 事 三室戸 元光 (平成29年4月1日 就任)  
辻 敏明  
西 修一郎 (平成30年3月29日 再任)  
粕谷 宏美  
監 事 井上明俊・和田正夫

#### (2) 教 員

##### ① 専任教員 74名

[大学院・大学・短期大学] 56名

教授 28名 (うち特任教授14名)、 准教授 19名 (うち特任准教授10名)

講師 9名 (うち特任講師1名)

[附属学校] 18名 校長2名、教頭2名、教諭14名

##### ② 非常勤講師 107名

#### (3) 職 員 44名

## Ⅱ. 事業の概要

### 1. 概要

平成29年度は、第三期中期計画の2年目にあたり、中期計画を前進させる重要な年であった。

第三期中期計画の主要目的は、教育改革を更に推し進めることと学生生徒の確保増を図ることによる経営の安定化である。

我が国の高等教育機関とりわけ私立大学・短期大学を取り巻く環境は年々厳しさを増し、特に2018年（平成30年）以降は18才人口のさらなる減少が確実であり、大学間のより厳しい学生獲得競争の激化が見込まれている。

加えて、音楽を志し、音楽系大学に進学する者が全体的に漸減傾向にある。

このような厳しい状況のもと本学園は、平成30年に奇しくも学園創立80周年を迎える節目の年になった。

本学園は、創立80周年のイベントとして、平成29年7月17日に「上野精養軒」を会場に“学園創立80周年記念 卒業生の集い”を開催した。

当日は、200名を超える卒業生・教職員が再会を喜び、旧交を温めあった。

本イベントは、三室戸学園の卒業生と学園との絆の深さを再認識させるものとなった。

また、創立80周年記念事業を実施するための委員会（委員長：粕谷宏美理事）を立ち上げ、記念式典や記念イベントの企画、実施の体制を整えた。

本学園は創設以来「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格の形成を目的とする」ことを建学の精神・理念として掲げ、①一貫教育の実践 ②少人数制教育 ③国際化の推進 ④地域社会との交流という4つの教育方針の下に、小規模大学の特色を活かし、学生・生徒それぞれの思いとニーズをしっかりと受け止め入口から出口まで面倒見の良い学園として、個に応じた教育・指導等を実践してきた。

平成29年度事業計画の達成状況を俯瞰するに、教育改革及び入試改革については、順調に計画を達成した。

大学においては、演奏家コースを「Konzertfach1(演奏専攻)」に、また、教職コースを「教職実践専攻」にそれぞれ専攻として位置付け、演奏家あるいは教員により特化した教育編成を実現した。

また、平成30年度に「パフォーマンス総合芸術文化専攻」を開設することとした。

本専攻では、異文化を理解し幅広く国際的に活躍できる人材や楽譜が読める音楽プロデューサー、ディレクター等を育成することとしている。

本学園は、これまでのクラシック音楽教育を維持発展させつつ、新たな音楽領域にも教育の幅を広げていくこととした。

教育改革、地域連携については、大学及び短期大学については、平成29年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ1：大学及び短期大学、タイプ2：大学）に採択された。

本事業の採択は、平成27年度から3年連続であり、本学園が取り組んできた教育改革について、文部科学省及び日本私立学校振興・共済事業団から高い評価を得たことによるものである。

私立大学等改革総合支援事業の実現は、本学としては、すでにほぼ実現した事業

と言える。

一方、高大連携としては、附属高等学校及び附属第二高校の生徒が、大学・短期大学の授業を体験的に直接受ける機会を各分野で実施をした。

高校生からの評判は非常に高く、今後継続的に実施することとしている。

また、附属中・高校生有志が、本年6月パリにおいて世界遺産トーチランコンサートに出演した。参加者はこの機会に国連ユネスコ本部を表敬訪問し、国際交流が果たす国際平和への役割の大きさを実感した。

平成30年度に外国人留学生、特に中国からの留学生の獲得増のため、留学生センターを設置することとした。

また、学長を補佐する副学長を2名（研究不正防止担当及び留学生担当）配置した。

学校法人三室戸学園は、平成30年に創立80周年を迎える。

この記念すべき年に教育改革を確固たるものにし、学生増に転じるターニングポイントの年とすることを宣言する。

なお、学生生徒の在籍数については、上記のとおりとなった。

## 2. 事業計画の推進状況

### ○平成29年度に実施した主な新規事業

#### (1) 教育改革の推進

平成29年度については、これまでの様々な教育改革に加えて次の施策を新たに実施した。

① 「文化の多様性に対応・応用できる能力を身につける」、「コミュニケーション能力、異文化を理解し畏敬し合う気持ちを養う」、「語学と文化（過去～現在）をジョイントさせた学び」、「セルフディレクション、セルフプロデュース能力を高める学び」を実現し、斯界の人材を育成するパフォーマンス総合芸術文化専攻を設置することとした。（平成30年度開設）

② 世界で活躍する演奏家や質の高い教員の育成するため、大学に「Konzertfach（演奏専攻）」及び「教職実践専攻」を新設した。

また、短期大学は、「ピアノレスナーコース」を「ピアノ指導者コース」に名称変更し、「電子オルガン専攻」を「器楽専攻（電子オルガンコース）」に組み入れた。

③ 大学院、大学、短期大学の3ポリシー（ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー）を改定し、これまで以上に教育理念、教育方針を明確にした。（パフォーマンス総合芸術文化専攻設置により、平成30年度に一部改定）

④ ベストティーチャー賞に遠山菜穂美大学教授、小林律子短期大学准教授を選出し、8月30日に授賞式を行った。

⑤ 後期オリエンテーション（8月30日）に合わせて学習院大学から講師に招き「教職協働」をテーマにFD・SD研修を実施した。

⑥ 若手事務職員を対象に「私立大学の会計制度の基礎」と題し、本学園経理本部長が講義を行った。

なお、SD研修については、4月、7月、8月、12月にも実施した。

また、NPO法人ニューベリーにFD研修を委託し、教員を対象に5回にわたって

研修を実施した。

- ⑦ 昨年度に引き続き外部評価を加えた自己点検・自己評価を実施した。
- ⑧ 新教職課程の開始に伴い、再課程認定の申請を行った。
- ⑨ F Dの一環として専門家を招き、教員を対象に新学習指導要領について学んだ。
- ⑩ 埼玉県の中・高校生（約 200 名が参加）を対象に「合唱アンサンブルセミナー」を開催した。

(2) 入試改革について

- ① 平成 29 年度に引き続き、音楽系特別指定校推薦入試を行った。
- ② パフォーマンス総合芸術文化専攻入試においては、英語の科目を入試に取り入れた。

(3) 関係機関との連携協定について

- ① 文京区大塚地区の 5 大学において、災害時の協力や平時の研修などを連携して実施する方策について検討した。
- ② 文京地区私立高校間においても、災害時の相互協力についての検討を行った。

(4) 学生支援について

- ① 下宿生のアパート代の一部補助について、引き続き、全学年に補助の対象を拡大した。
- ② キャリア支援センターの支援のもと、就職率は、大学が 96.8%、短大が 95% となった。(いずれも就職希望者比率)

(5) 国際交流について

- ① 附属中・高校生有志が、本年 6 月パリにおいて世界遺産条約 45 周年記念トーチランコンサートに出演した。参加者はこの機会に国連ユネスコ本部を表敬訪問した。
- ② 平成 30 年度に東邦音楽大学に留学生センターを設置することとした。

(6) 管理・事務組織の充実について

- ① 入試広報部門を強化・充実するため、アカデミック進学アドバイザー 1 名を配置した。
- ② 平成 30 年度に 2 名の副学長（研究不正防止担当及び留学生担当）を置き、学長を補佐する体制を強化することとした。

(7) 研究活動上の不正行為の防止策の強化

- ① 学校法人三室戸学園における研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程を制定し、全研究者等に周知した。  
また、新年度会において、研究不正防止及び研究費不正使用防止のための研修を行った。

(8) 図書館の整備について

- ① 文京キャンパス図書館について、文部科学省から私立大学等教育研究活性化設備整備事業に採択され、アクティブラーニングにも対応できる改修を行った。

(9) 本学園の耐震対応について

- ① 川越体育館の天井の取り外しを実施した。

なお、本学園は、学生・生徒の安全を最優先に施設整備を行っており、平成29年度末現在で、耐震化率は87.3%である。今後も耐震化率の向上に努める。

(10) 学園創立80周年記念事業について

- ① 学園創立80周年記念関連事業として、平成29年7月17日に“学園創立80周年記念 卒業生の集い”を開催し、150名を超える卒業生が参加した。また、学園創立80周年記念の冠イベントとして、平成29年12月16日に第202回定期研究発表演奏会をウエスタ川越大ホールにて開催した。式典の企画実施や周年事業の計画立案を実施するため、学園創立80周年記念実行委員会（委員長：粕谷宏美）を立ち上げた。

(11) ラジオ出演によるトップセールス

- ① 三室戸理事長が、平成30年1月25日にラジオ日本番組「こんにちは！鶴蒔康夫です」に出演し、三室戸学園、東邦音楽大学の教育方針、パフォーマンス総合芸術文化専攻の新設、ウィーンアカデミーなど特色ある音楽教育を熱く語った。

(12) その他

- ① 恒例企画となった「教員免許状更新講習」を8月に実施した。

### 3. 事業計画の推進状況

#### ○平成29年度の事業計画の重点項目についての取組み状況 (新規事項を中心に記載)

項目	実施内容
I - (1)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建学の精神を踏まえた、新たに作成したディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー（3ポリシー）に合致した教育を推進する。</li> <li>・教育現場におけるインターンシップ制度拡充をはじめ地域連携地域貢献の観点から、自治体及び教育委員会との連携を強める。</li> </ul> <p><b>【平成29年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「パフォーマンス総合芸術文化専攻」の設置に伴い大学及について、それぞれディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー（3ポリシー）の改定を行った。</li> </ul>
I - (2)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会や時代のニーズに対応した授業科目等を開講し、教育課程を充実する。</li> <li>・シラバスの役割・在り方を周知徹底するとともに、認証評価の評価結果も踏まえ記載内容・方法を充実する。</li> </ul> <p><b>【平成29年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携の重要性から4年生にも「地域創造」の履修を可能とした。</li> <li>・日本の古き良き文化を学習するため、「日本の伝統音楽概説」を開設した。</li> </ul>
I - (3)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度から新設する「Konzertfach（演奏専攻）」及び「教職実践専攻」について、それぞれに相応しい教育課程（カリキュラム）を実践し、将来海外で活躍できる演奏家及び地域の核となって活躍できる音楽教員の養成に力を入れる。</li> </ul> <p><b>【平成29年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Konzertfach（演奏専攻）」の学生は年2回、4年間で計8回のウィーン研修を課した。</li> <li>・「教職実践専攻」では、学生が近隣の小学校の音楽の授業サポートを行った。</li> </ul>

I - (4)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生相談員、クラス担任及びレッスン担当教員等が連携し、学生に対する修学、学生生活等に対する支援活動を行うための方策を推進する。</li> <li>・障害のある学生生徒への支援を必要に応じて適切に行う。</li> <li>・学生相談員、カウンセラー、担当教員及び職員等が連携し、学生生活等に対する支援活動を積極的に行うとともに、ハラスメント等の防止に努める。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマイルデスクを中心に、定期的に情報共有の場を持ち、ハラスメントの未然防止や障害のある学生へのサポートを組織的に行った。</li> </ul>
I - (5)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学の教育の特色であるウィーン研修及び海外演奏旅行により、海外での演奏活動の実践や海外の演奏家・博奏団体等との交流を深め、訪問地や演奏地の市民等との間における国際交流を積極的に推進する。また、これらの活動や交流を通して国際感覚やマナー等を身に付けさせるようにする。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学では、10月ハンガリーにて卒業演奏を行い、地元市民から大きな喝采を受けた。</li> <li>・短期大学は、2年生が沖縄県の小学校に出向き演奏活動を行い、地元の子供たちと交流を図った。</li> </ul>
I - (6)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文京キャンパス、川越キャンパスそれぞれの特性を活かし、有効活用方策等について継続的に検討を進める。特に文京キャンパスの整備計画は継続検討する。</li> <li>・優れた音楽家を育成するため、大学院、学部、短期大学と附属高校・中学校との有機的連携を強化する。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <p>川越キャンパス体育館の天井の取り外し及びアスベスト除去工事を実施した。(国の補助対象事業)</p> <p>川越キャンパス東邦音楽学校三室戸記念館（1号館）外壁等修繕工事を実施した。(県の補助対象事業)</p> <p>文京キャンパスについて学内LANの整備などICT教育環境を整備した。</p>
II - (1)	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生等のニーズの把握及び分析等を行い、学生生徒増を図る。</li> <li>・広報入試センター、企画室を中心に、学生生徒を確保するための対応策を講じる。</li> <li>・教員が学生生徒獲得について強い意識を持ち、高校訪問、オープンキャンパス、体験レッスン等に臨むための方策を進める。</li> </ul>

	<p><b>【平成 29 年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽専攻を有する音楽系指定校については、理事長自ら高校を訪問し、本学のアピールを行った。</li> <li>・教員に訪問担当高校を決め、早めに訪問する体制をとった。</li> </ul>
Ⅲ－（１）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・附属高校、附属第二高校及び本学（短大を含む）の教員相互の教育連携を図る。</li> <li>・高校訪問を効率的・効果的に行い、学生の確保に努める。</li> </ul>
	<p><b>【平成 29 年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・附属中高校長・教頭と大学教員との連絡会を定期的開催し、その議論の中から、附属高校生が実際の大学の授業を体験する機会が実現した。</li> </ul>
Ⅲ－（２）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在実施している、AO 入試、推薦入試、一般入試及び社会人入試の実施方法を適宜検証し、必要な改善を図る。</li> </ul>
	<p><b>【平成 29 年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンス総合芸術文化専攻にかかる入試については、「英語」科目を課すなど AP と連動した入試を行った。</li> </ul>
Ⅳ－（１）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学園創立 80 周年（平成 30 年）を迎え、更なる発展充実を図っていくため、卒業生との絆を強化するとともに、寄付金の増額並びにサポーター制度の導入を行う。</li> </ul>
	<p><b>【平成 29 年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7 月 17 日に「卒業生の集い」を開催し、150 名を超える卒業生が参加した。</li> <li>・卒業生、関係団体、現職・退職教職員に 80 周年の募金を募った。</li> <li>・学園創立 80 周年記念実行委員会を立ち上げた。</li> </ul>
Ⅳ－（２）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費は教職員の人数が大きなウェイトを占めるので、専任教員の定数と実数、非常勤教員数の見直しを図り、その抑制に努める。</li> <li>・毎年度の予算作成及び執行に当たっては、各部門の事業計画について精査するとともに、フォローする体制を強化する。</li> </ul>
	<p><b>【平成 29 年度に実施した事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定年退職者の後任補充は、真に必要なポストのみに限り、また、その場合も、給与額を減額するなど人件費の縮減に努めた。</li> </ul>

V－（１）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学園の役職員の意識改革を行うとともに、学園本部、経理本部及び事務本部の意思を統一し、連携を深め、学園全体としての確かつ円滑な運営を行う。</li> <li>・そのために、学園の全教職員が私立学校全体を取り巻く状況や本学園の現況等について、常に意識を持って業務を行うように啓発等を進める。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度会（専任教職員が出席）において私立学校全体を取り巻く状況や本学園の現況等について、理事長から説明を行い、教職員の意識の向上を図った。</li> </ul>
V－（２）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務職員等としての資質、知識、技能等の向上を図り、SD（スタッフディベロップメント）としての機能の充実を図るため、学外の研修会や会議等に積極的に参加させるとともに、学内においてもSD研修を実施する。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SD研修は、年5回開催した。また、NPO 法人 Newvery の協力を得て、FD/SD研修を5回実施した。合わせて10回研修を実施した。</li> </ul>
VI－（１）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止や防犯対策のために学内セキュリティ体制を維持する。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <p>川越キャンパス体育館の天井を取り外した。合わせてアスベストを除去した。</p>
VII－（１）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己点検評価及び外部評価の結果を運営の改善に活用する。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学については、川越市久津間課長に、短期大学については、都立大塚病院渡辺事務局長に学部評価をいただき自己点検・自己評価を実施し報告書にまとめた。</li> </ul>
VII－（２）	<p>《重点項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学園の教育情報、財務情報等についてホームページ等において公開する。</li> </ul> <p>【平成 29 年度に実施した事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短期大学認証評価の「適正」結果をHPで公表した。</li> </ul>

## 平成29年度 主な演奏会実施一覧

日程		演奏会名	会場
6月17日	土	第7回 北関東甲信越音楽系高等学校演奏会	東邦音楽大学グランツザール
6月18日	日	天満敦子ヴァイオリンコンサート Vol.2	東邦音楽大学グランツザール
7月22日	土	第199回 定期研究発表演奏会〔大学・短大 ソロの部〕	東邦音楽大学グランツザール
9月16日	土	2音大クラシック・コンサート	ウエスタ川越 大ホール
9月30日	土	大学ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル in 川越	ウエスタ川越 大ホール
10月1日	日	東邦音楽大学・東邦音楽短期大学 第12回 トライアルコンサート～オーケストラとの共演～	東邦音楽大学グランツザール
11月23日	木 (祝)	第200回 定期研究発表演奏会〔大学・短大 ウインドオーケストラの部〕	文京シビックホール 大ホール
11月25日	土	第201回 定期研究発表演奏会〔大学・短大 合唱の部〕	東邦音楽大学グランツザール
12月2日	土	音楽大学オーケストラ・フェスティバル	ミューザ川崎シンフォニーホール
12月16日	土	第202回 定期研究発表演奏会〔大学・短大 オーケストラの部〕	ウエスタ川越 大ホール
12月17日	日	東邦音楽大学大学院 1年生演奏会	東邦音楽大学グランツザール
2018年 1月13日	土	第203回 定期研究発表演奏会〔中・高・二高 合奏、合唱の部〕	東邦音楽大学グランツザール
1月14日	日	中学生・高校生のための第14回日本管弦打楽ソロ・コンテスト 受賞記念演奏会 ～文部科学大臣賞選考会～	東邦音楽大学グランツザール
1月21日	日	TOHO CONCERT 2018 陸上自衛隊東部方面音楽隊&東邦音楽大学ウインドオーケストラ	東邦音楽大学グランツザール
1月26日	金	第204回 定期研究発表演奏会〔中・高・二高 ソロの部〕	東邦音楽大学グランツザール
2月17日 18日	土 日	東邦音楽大学大学院 修士課程学位審査修了演奏会	東邦音楽大学グランツザール
3月10日	土	東邦音楽大学・東邦音楽短期大学 卒業代表演奏会	東邦音楽大学グランツザール
3月24日	土	第7回 音楽大学フェスティバルオーケストラ	東京芸術劇場コンサートホール
3月25日	日		ミューザ川崎シンフォニーホール

平成29年度 大学・短期大学 オープンキャンパス等 実施一覧

日程		イベント	会場
4月22日	土	進学相談会&体験レッスン	文京キャンパス
5月6日	土	入門講座(音楽療法) 入門講座(コンポーザーアーティスト)	川越キャンパス 文京キャンパス
5月13日	土	大・短入試対策講座 Konzertfach(演奏専攻) 教職実践専攻進学説明会 社会人入学説明会	文京キャンパス
5月20日	土	短大オープンキャンパス 大学院入学説明会	文京キャンパス
5月27日	土	大学オープンキャンパス	川越キャンパス
6月3日	土	入門講座(音楽療法)	川越キャンパス
6月10日	土	大・短入試対策講座 Konzertfach(演奏専攻) 教職実践専攻進学説明会 社会人入学説明会	文京キャンパス
6月17日	土	短大オープンキャンパス 大学院入学説明会	文京キャンパス
6月24日	土	大学オープンキャンパス	川越キャンパス
7月8日	土	社会人入学説明会	文京キャンパス
7月15日	土	大学院入学説明会	文京キャンパス
7月23日	日	ピアノセミナー	文京キャンパス
7月29日	土	短大 Big オープンキャンパス	文京キャンパス
7月30日	日	大学 Big オープンキャンパス	川越キャンパス
8月3日	木	夏期スキルアップ講習会	文京キャンパス
8月4日	金	夏期スキルアップ講習会	
8月5日	土	夏期スキルアップ講習会 社会人入学説明会	
8月25日	金	大学院入学説明会	文京キャンパス
8月26日	土	声楽セミナー 短大 Big オープンキャンパス	文京キャンパス
8月27日	日	大学 Big オープンキャンパス	川越キャンパス
9月9日	土	Konzertfach(演奏専攻) 教職実践専攻進学説明会	文京キャンパス
9月16日	土	大・短入試対策講座 社会人入学説明会	文京キャンパス
9月30日	土	進学相談会&体験レッスン	文京キャンパス
10月7日	土	入門講座(コンポーザーアーティスト)	文京キャンパス
10月14日	土	大・短入試対策講座 社会人入学説明会	文京キャンパス
10月21日	土	進学相談会&体験レッスン	文京キャンパス

		Kozertfach(演奏専攻) 教職実践専攻進学説明会 大学院入学説明会	
10月28日	土	入門講座(音楽療法)	川越キャンパス
11月11日	土	進学相談会&体験レッスン パフォーマンス総合芸術文化専攻説明会 社会人入学説明会	文京キャンパス
11月25日	土	パフォーマンス総合文化専攻説明会 大学院入学説明会	文京キャンパス
12月2日	土	入門講座(コンポーザングアーティスト)	文京キャンパス
12月9日	土	パフォーマンス総合文化専攻説明会	文京キャンパス
12月16日	土	進学相談会&体験レッスン パフォーマンス総合芸術文化専攻説明会 社会人入学説明会	文京キャンパス
12月23日	土	冬期スキルアップ講習会	文京キャンパス
12月24日	日	冬期スキルアップ講習会	文京キャンパス
12月25日	月	冬期スキルアップ講習会 社会人入学説明会	文京キャンパス
1月20日	土	大・短入試対策講座 社会人入学説明会	文京キャンパス
1月27日	土	進学相談会&体験レッスン パフォーマンス総合芸術文化専攻説明会 大学院入学説明会	文京キャンパス

2月10日	土	大・短入試対策講座 社会人入学説明会	文京キャンパス
2月17日	土	進学相談会&体験レッスン パフォーマンス総合芸術文化専攻説明会 大学院入学説明会	文京キャンパス
3月3日	土	入門講座(コンポーザリングアーティスト)	文京キャンパス
3月10日	土	入門講座(音楽療法) 社会人入学説明会	川越キャンパス 文京キャンパス
3月24日	土	大学院説明会 春期スキルアップ	文京キャンパス
3月25日	日	春期スキルアップ	
3月29日	木	短大オープンキャンパス	文京キャンパス
3月30日	金	大学オープンキャンパス	川越キャンパス

フォトダイアリー



↑附属中学校生徒による毎年恒例の「小石川防火のつどい」における式典での演奏 H29. 11. 14



↑附属東邦高等学校生徒によるグローバルキッズ新大塚のみなさんを迎えるボランティアコンサートの演奏 H29. 12. 19



↑ 附属東邦第二高等学校の生徒による帯津三敬病院のクリスマスボランティアコンサート H29. 12. 21



↑ 東邦音楽短期大学卒業記念修学演奏旅行での演奏（於：沖縄市立室川小学校）  
H29. 10. 3～10. 6



↑ 東邦音楽大学卒業記念修学演奏旅行での演奏（於：ハンガリー ブダペスト）  
H29. 10. 12～10. 17



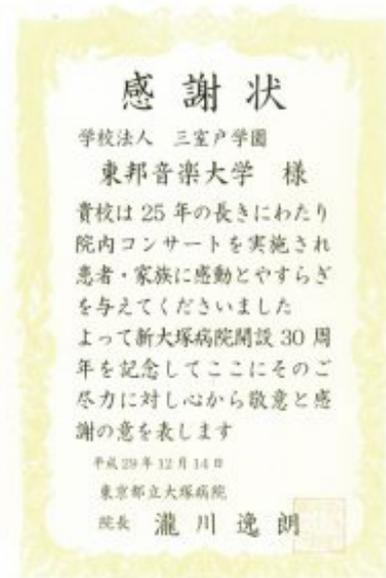
↑ サタデーコンサート 於：文京キャンパス 50 周年記念館ホール H30. 1. 20



↑平成 29 年度 ベストティーチャー賞受賞者（左から受賞者遠山教授、三室戸  
理事長・学長、受賞者小林准教授 H29. 8. 30



↑東邦音楽大学・東邦音楽短期大学ウインドオーケストラ演奏  
於：文京シビックホール H29. 11. 23



↑新大塚病院開設30周年を迎えられた東京都立大塚病院より本学園に感謝状が贈呈された。H29. 12. 14



↑ウィーンアカデミーでの演奏レッスン 於：ウィーンアカデミーH29. 5. 26